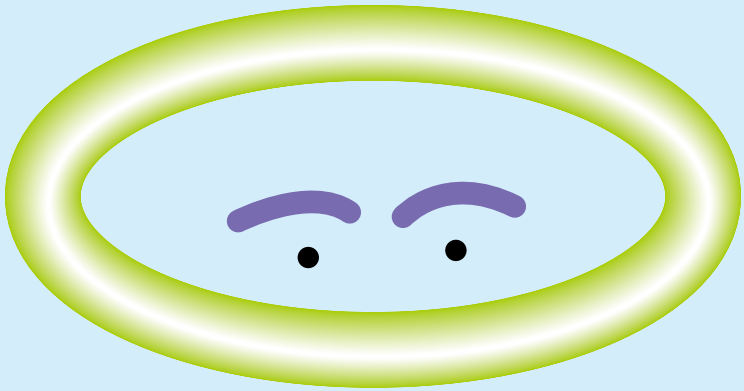
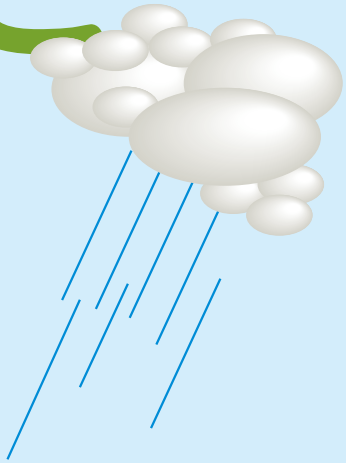
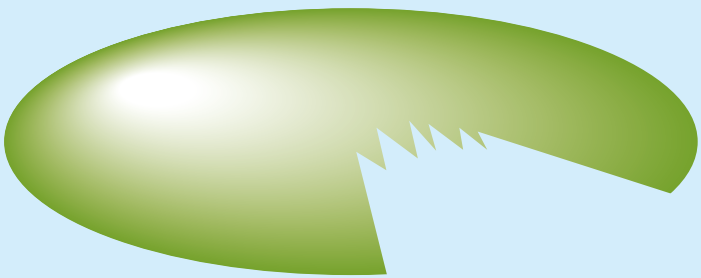
まわるものと

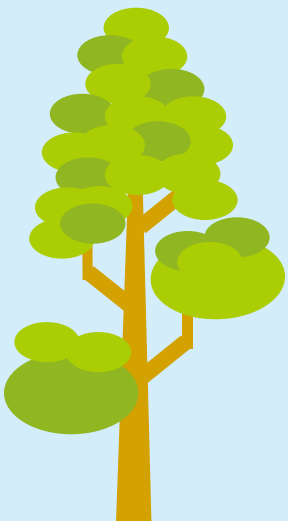




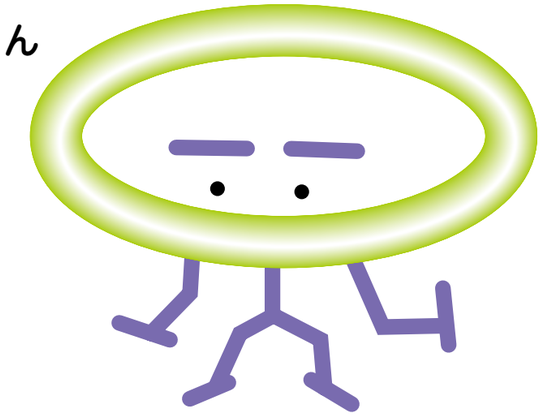
なくなるもの

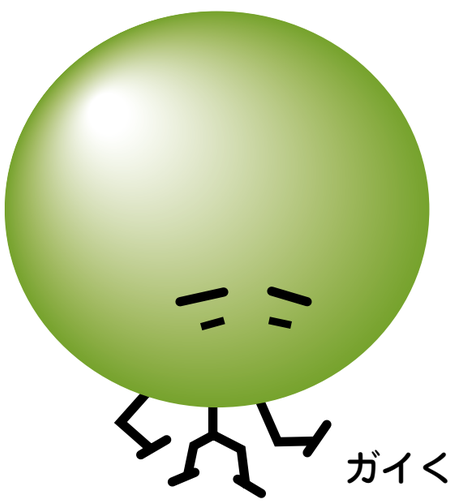


木部晃二

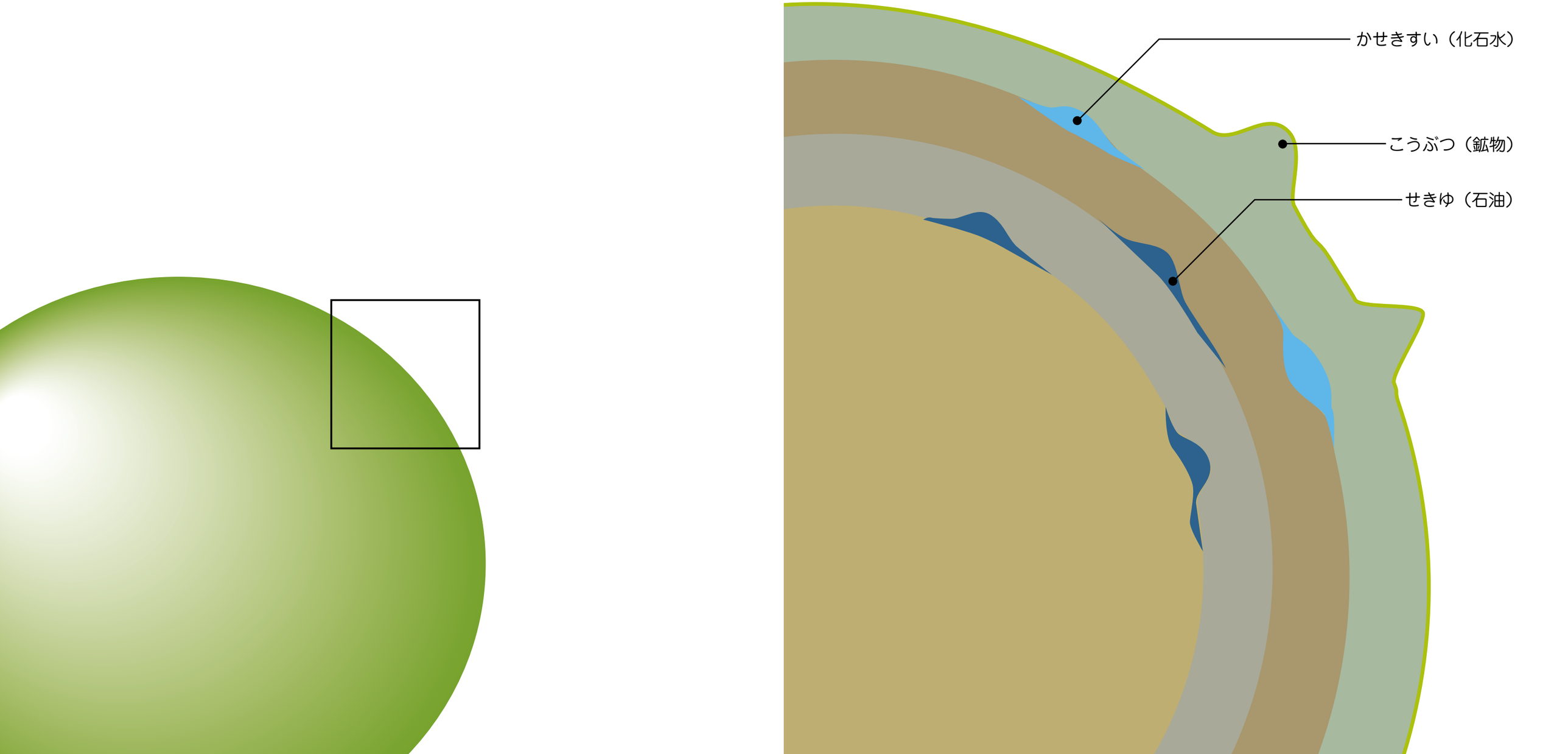


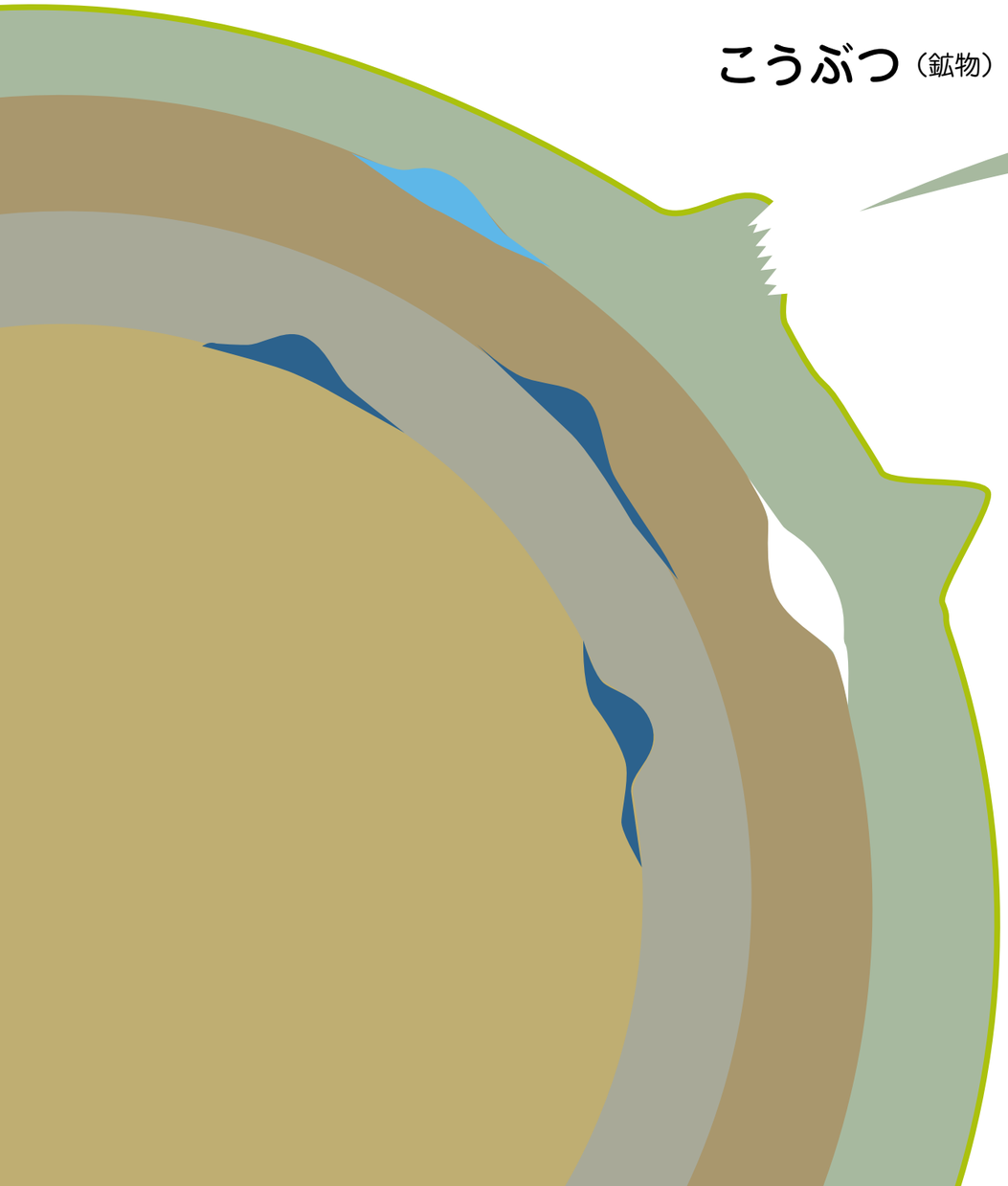
わっくん





ガイくん

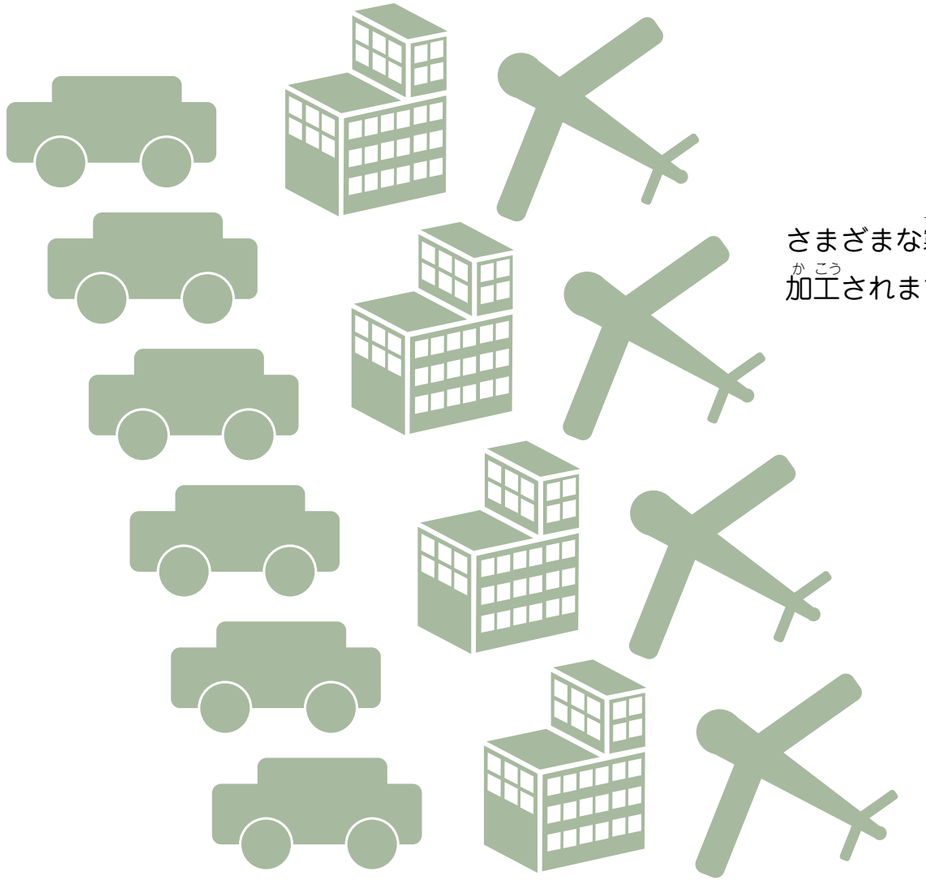

かせきすい（化石水）
こうぶつ（鉱物）
せきゆ（石油）



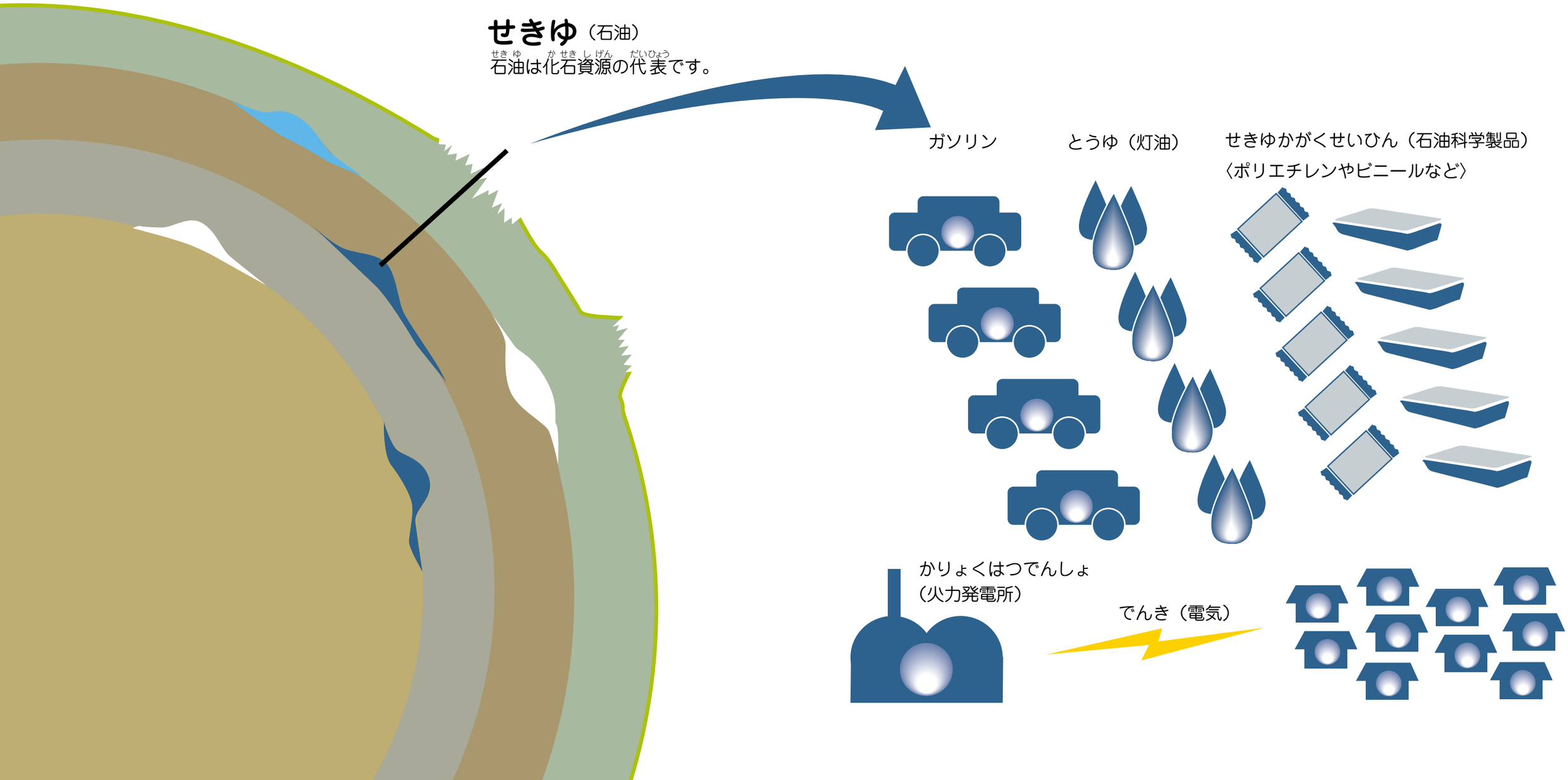
こうぶつ（鉱物）

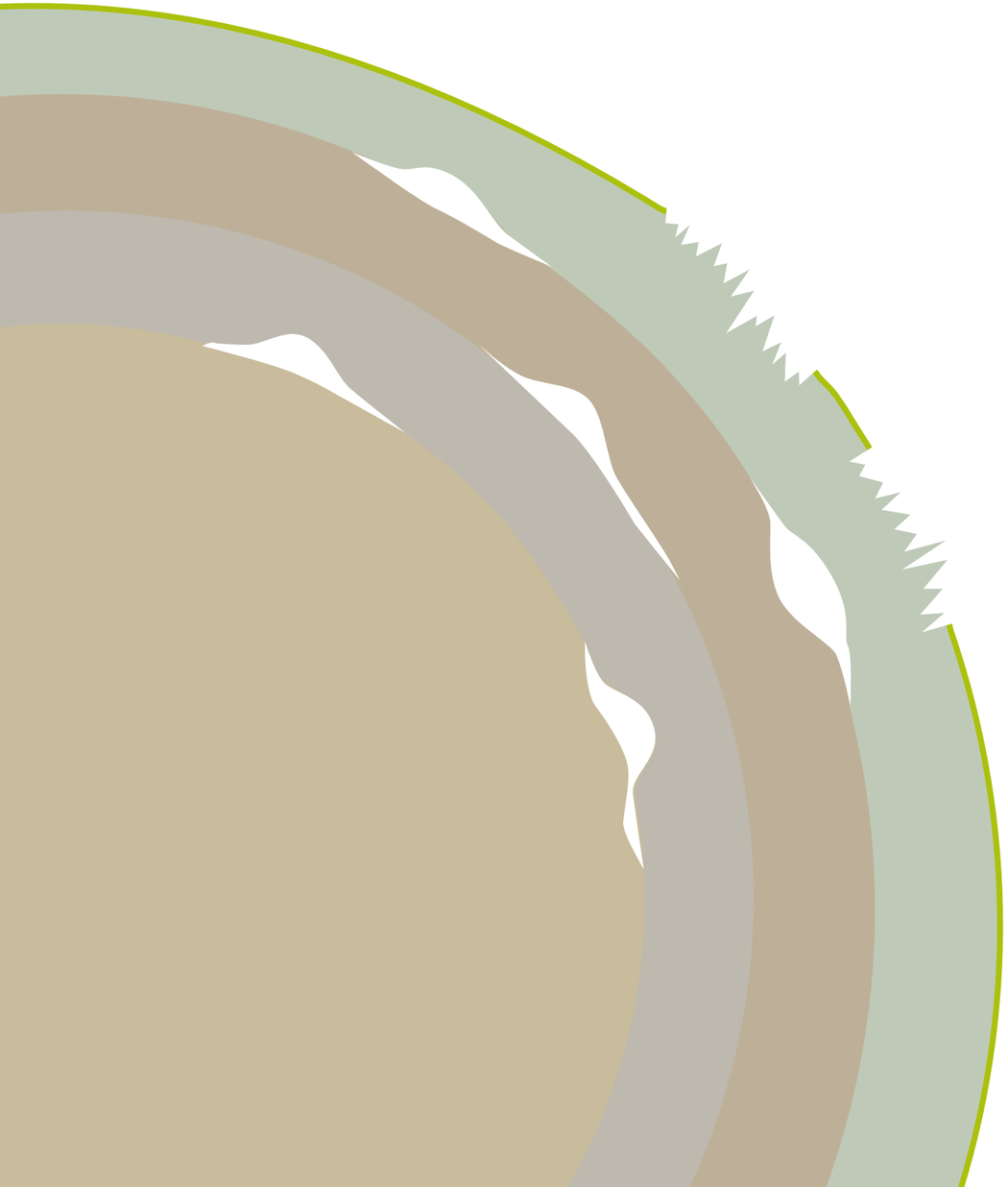
てっこうせき（鉄鉱石）→てつ（鉄）

ボーキサイト→アルミニュウム　など

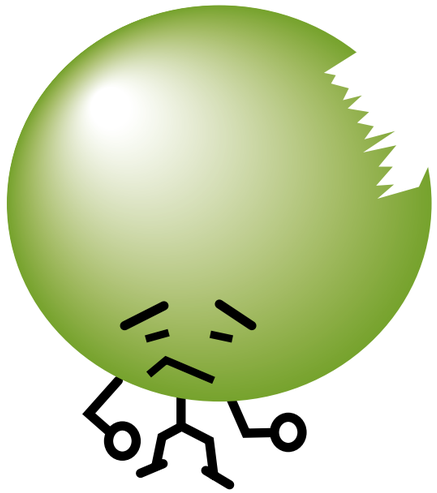


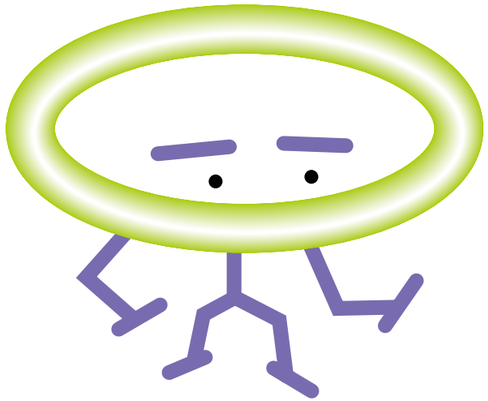
さまざまな製品（せいひん）に
加工（かこう）されます。

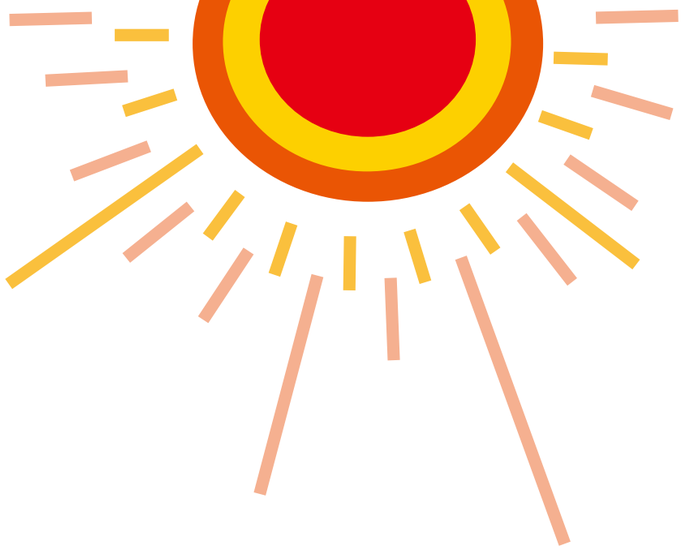

せきゆ（石油）
石油は化石資源の代表です。
ガソリン
とうゆ（灯油）
せきゆかがくせいひん（石油科学製品）
〈ポリエチレンやビニールなど〉
かりょくはつでんしょ
（火力発電所）
でんき（電気）



化石資源や鉱物資源は
このまま使っていると
いつかはなくなります。

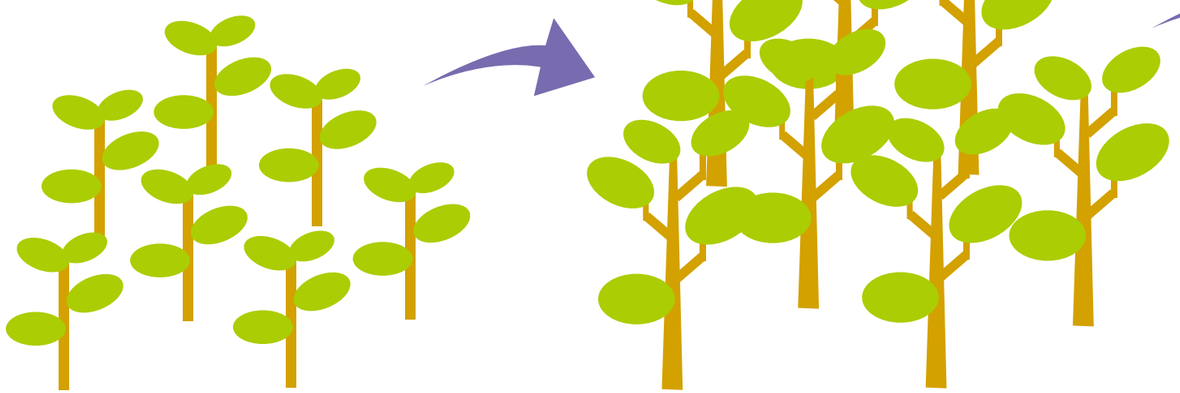




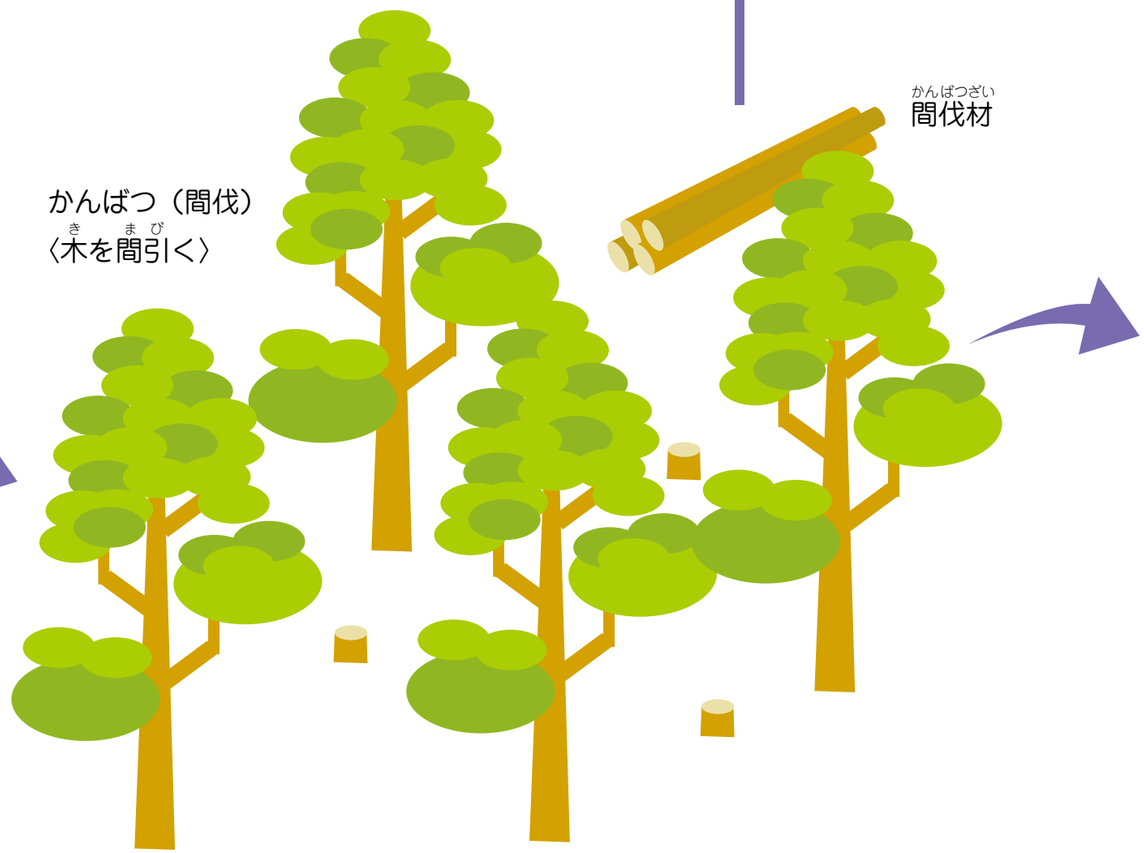


き（木）

しょくりん（植林）
〈木を植える〉



かんばつ（間伐）
〈木を間引く〉

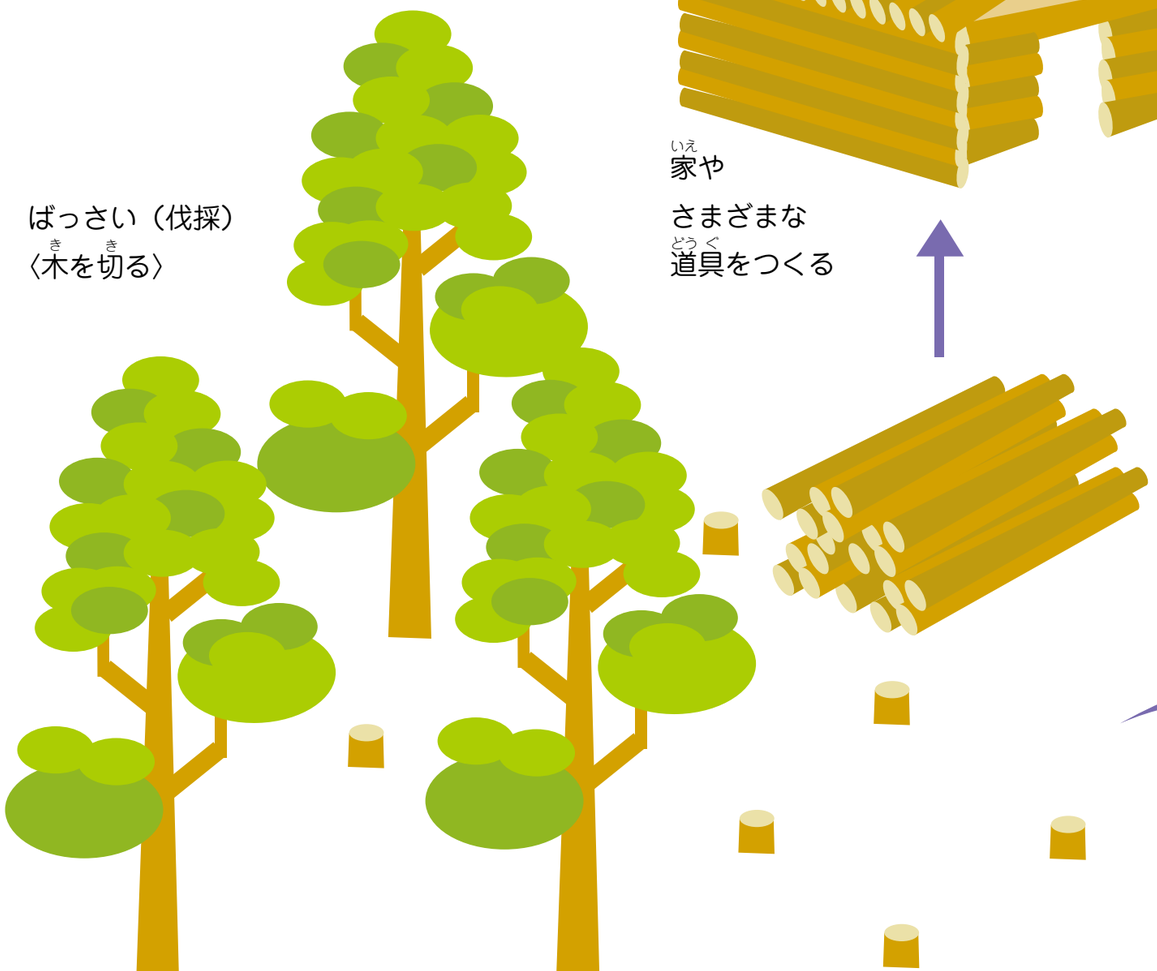


つまようじ

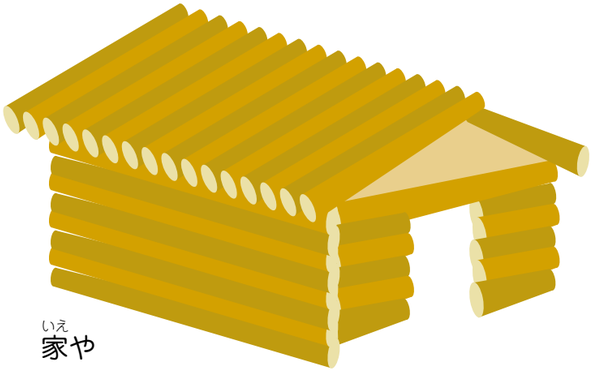
割り箸

まき

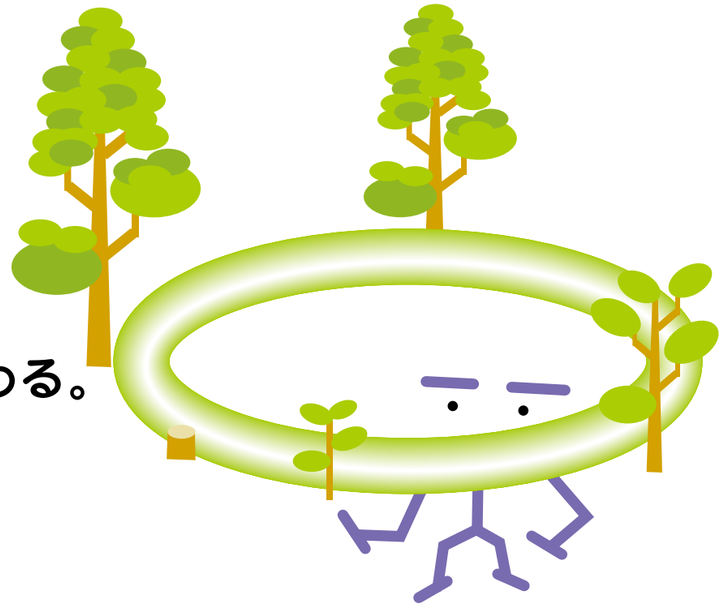
間伐材



ばっさい（伐採）
〈木を切る〉

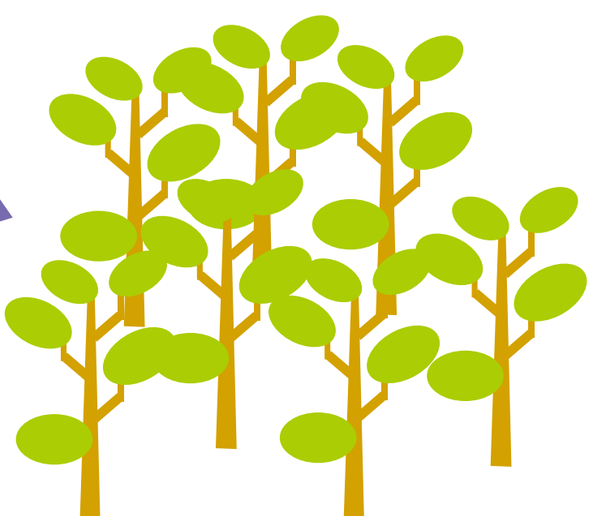


家や
さまざまな
道具をつくる

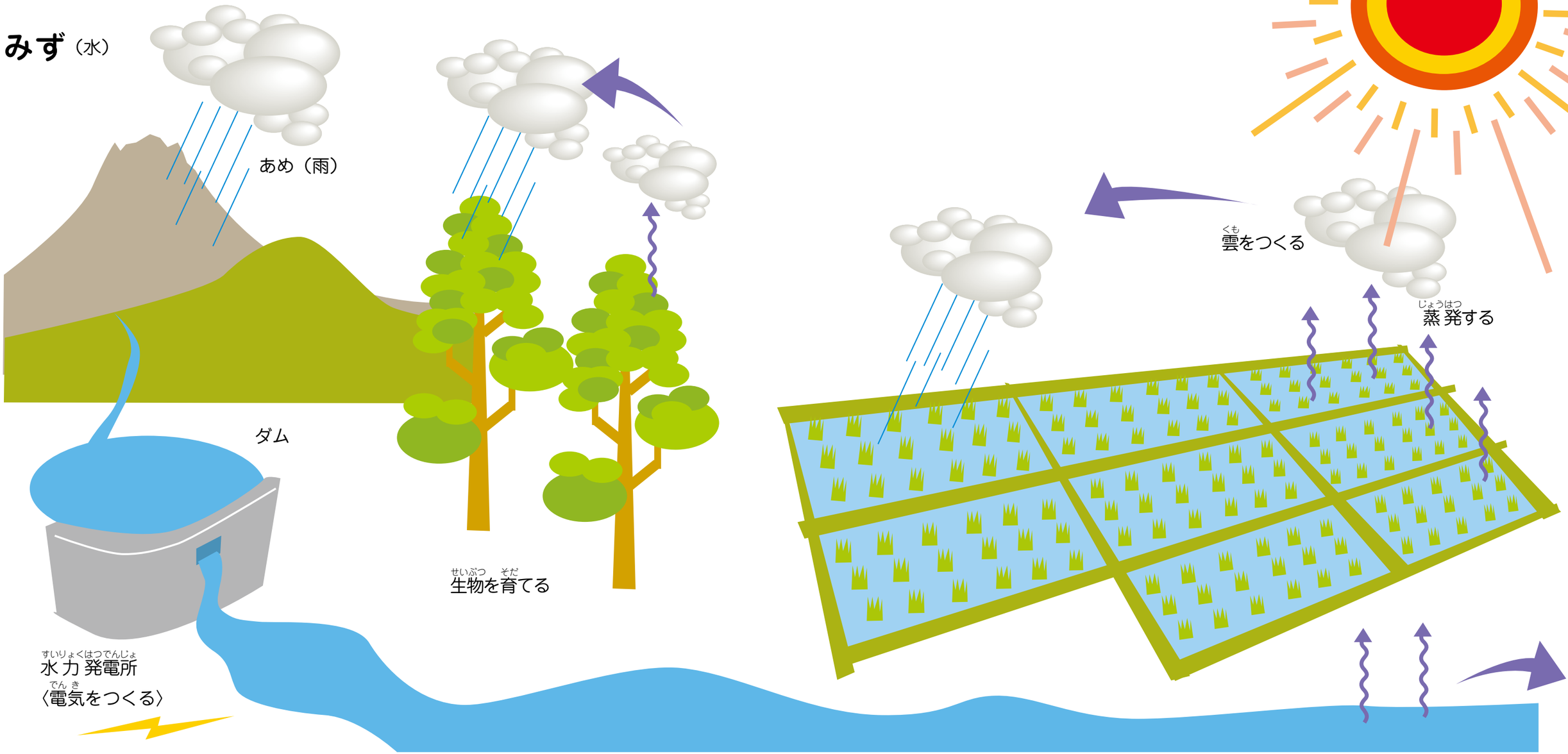


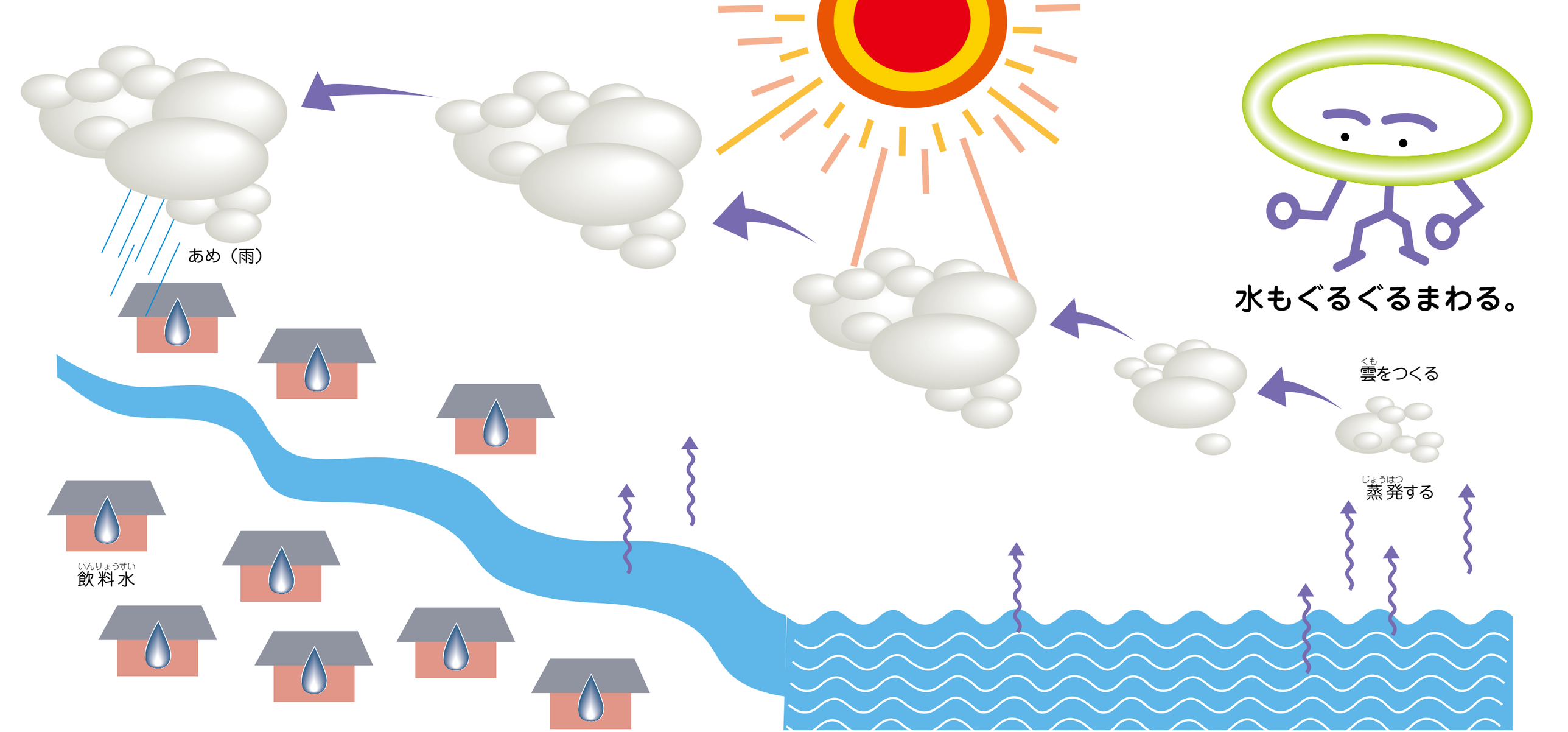
ぐるぐるまわる。

しょくりん（植林）

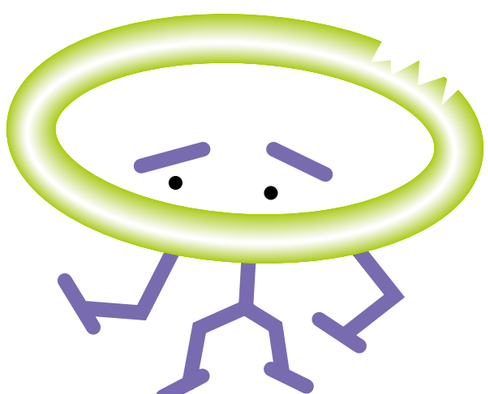


みず（水）

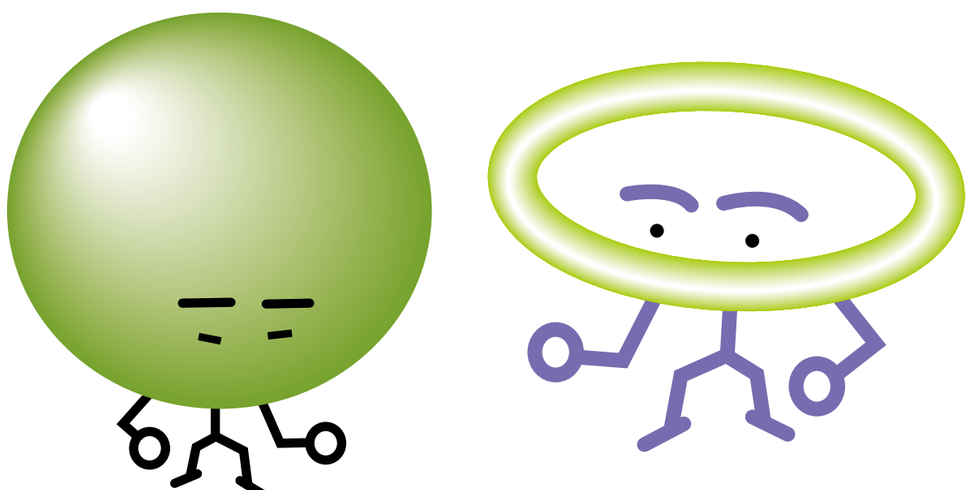



あめ（雨）
雲をつくる
蒸発する
飲料水
水もぐるぐるまわる。

まわるものも
使(つか)いすぎると
いつかはなくなります。



資源(しげん)は
大切(たいせつ)に使(つか)いましょう。



©木部晃二
a-kibe@nifty.com
http://homepage2.nifty.com/kibe/